

カリキュラム区分		2カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門科目	443	3年	後期	臨床検査学科	必修	医療情報学 Medical Informatics	15	1
担当教員								
金澤 知典								
関連するDPキーワード（看護学科）								
	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	○ ② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	○ ④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	○ ⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
医療情報の収集・蓄積・解析を行う際の基礎知識と応用を、講義と課題を通して習得する。さらに医療における情報ネットワークや医療を取り巻く社会情勢に関する知識を習得する。								
到達目標（授業目標）								
	①医療情報とは何かを説明できる。							
	②病院ではどのような情報がやりとりされているかを説明できる。							
	③電子カルテの良いところ、悪いところを説明できる。							
	④病院情報システムにはどのようなものがあるか説明できる。							
	⑤遠隔医療、地域情報ネットワークについて説明できる。							
	⑥医療情報の標準化について説明できる。							
	⑦臨床検査において医療情報システムがどのように利用されているか説明できる。							
授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
1回	医療情報とは：医療情報の特性、医療情報の取り扱いの注意点							
2回	病院情報システム：病院で利用される医療情報システムに求められる機能と運用							
3回	電子カルテ：電子カルテの定義、意義、活用、問題点、期待される用途、関連技術、電子保存の三原則、医療情報の一次利用と二次利用							
4回	倫理とセキュリティ：医療情報を取り扱う上で必要な倫理と情報セキュリティ、プライバシー保護等							

5回	医療情報の連携：遠隔医療システム、地域連携システム、医療情報の標準化								
6回	情報政策と動向：医療分野における情報政策と動向、ユビキタスコンピューティングによる今後の医療等								
7回	コンピュータ基礎：コンピュータの基礎的内容の演習等による理解（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等）								
8回	まとめ：授業の総括（これまでの授業内容の重要点を整理する）								
9回									
10回									
11回									
12回									
13回									
14回									
15回									
16回									
17回									
18回									
19回									
20回									
21回									
22回									
23回									
24回									
25回									
26回									
27回									
28回									
29回									
30回									
成績評価方法及び基準									
レポート課題を出題し、評価する（80％）。成績評価は、レポート課題の評価と授業に対する取り組みの積極性（20％）で総合的に評価し、60点以上を合格とする。									
教科書	講義資料を配付します。								
参考図書等	日本医療情報学会医療情報技術師育成部会「医療情報 医療情報システム編」第6版（篠原出版新社）								
授業時間外の学習について（授業準備のための指示）									
予習・復習の時間を設け、学習内容の定着を図ってください。									
関連科目									
前科目	125 情報科学								
後科目									
実務家教員									
備考	授業では、質問を歓迎します。								